

## ならちゅうしん経営研究会 例会報告

### 第 368 回 研究会

**日時** 令和 5 年 10 月 18 日(水) 午後 4 時 ~ 午後 5 時 40 分  
**場所** 奈良中央信用金庫 3 階 ホール (オンライン併用開催)  
**テーマ** 「人材活用セミナー」  
**講師** 奈良県プロフェッショナル人材戦略拠点  
チーフコーディネーター 石黒 敬三 氏

今回は、奈良県プロフェッショナル人材戦略拠点よりチーフコーディネーターの石黒敬三様を講師にお招きして、「人材活用セミナー」を開催しました。冒頭に芳仲会長より“副業人材で IT 人材を活用するなど人材の採用の仕方が多様化しており、今日の話を参考にして経営に活かしていきたい”と開会のご挨拶を頂きました。

まず、奈良県の人材を取り巻く環境のご説明をいただきました。奈良県は、生産年齢人口の減少、女性やシニア、外国人の活用が遅れていること、優秀な人材の県外流出など、人材に関する課題を抱えており、これらの課題を解決するためには、企業の生産性向上が重要であり、DXの推進が重要であるとのことでした。

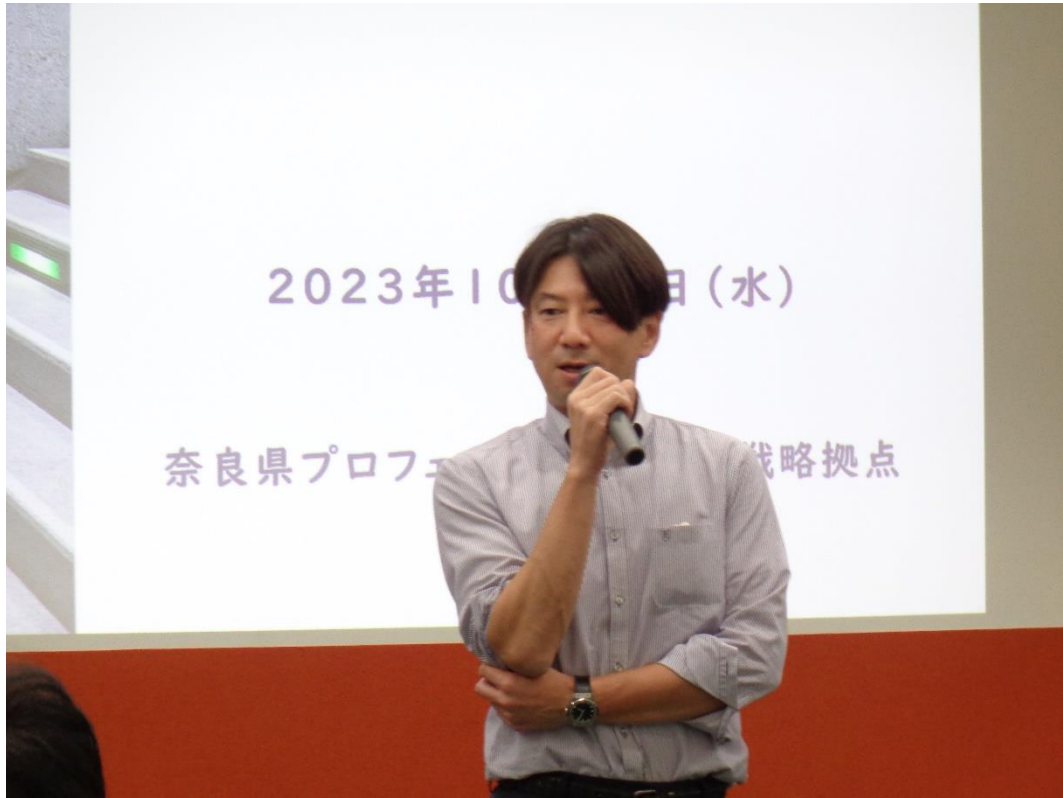
次に、奈良県プロフェッショナル人材戦略拠点による企業のデジタル化の実態調査の結果を基に、奈良県のデジタル化の現状を解説いただきました。総務、経営、販売管理、生産など、各業務フローで進捗状況にばらつきがあるものの、デジタル化への取り組みは行われています。しかし、十分とは言えず、新しいビジネスチャンスを創出するためのデジタル化への取り組みは進んでいないのが現状です。

デジタル化を推進するためには、企業がデジタル化に取り組むための費用や人材の支援、デジタル化に関する情報提供や相談窓口の充実、デジタル化を成功させるためのノウハウや事例の共有といった施策が重要であるとのことでした。奈良県の企業がデジタル化を推進することで、人材不足や生産性向上などの課題を解決し、競争力を高めることができるとのお話でした。

後半では、奈良県プロフェッショナル人材戦略拠点の活動内容を紹介した動画を視聴しました。当会会員企業株式会社関西鳶様も紹介されました。

人材活用、デジタル化は、会員の皆様の会社にとっても自社の持続可能な発展のために重要な、そして関心の高いテーマですので、講義が終ってからも、多くの質問が寄せられました。石黒先生、貴重なご講義をありがとうございました。

以 上



芳仲会長 ご挨拶



講師 奈良県プロフェッショナル人材戦略拠点 石黒 敬三氏